

第57回
埼玉県少年柔道選手権大会
兼 全国少年柔道大会埼玉県予選

日 時 / 令和8年3月22日(日)
午前8時30分受付開始
午前9時30分開会

場 所 / リプロ武道館(埼玉県立武道館)

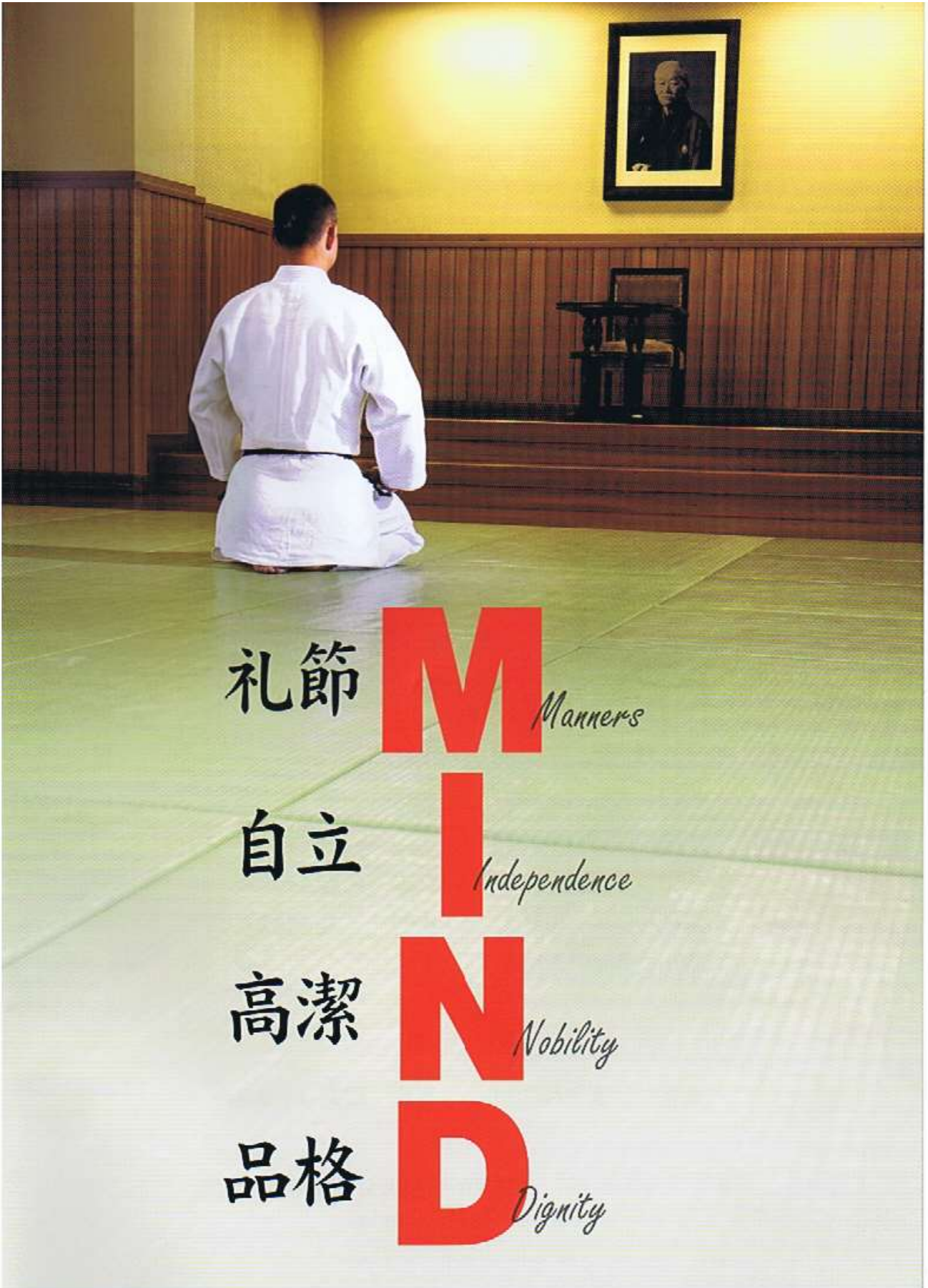
主 催 / 埼玉県柔道道場連盟

共 催 / 埼玉県柔道連盟

後 援 / 講 道 館

読売新聞さいたま支局

(公社)埼玉県柔道整復師会



礼節

M

Manners

自立

I

Independence

高潔

N

Nobility

品格

D

Dignity



公益財団法人 全日本柔道連盟

ご 挨拶

第 57 回埼玉県少年柔道選手権大会兼全国少年柔道大会埼玉県予選が、リプロ武道館に於いて盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

日本傳講道館柔道は、体育、勝負、修心を修行の三大綱目に掲げて、1882 年に嘉納治五郎師範によって創始されました。

嘉納師範は、競技としての柔道を推奨するとともに、「精力善用」「自他共榮」を唱え、柔道を通した人づくりを重視されました。現在、柔道は 200 を超える国と地域で競技者、愛好者を集めるなど、世界の文化として広く普及しています。

私たちは先達が創り、築いてこられたこの講道館柔道を後世に正しく伝え継いでいかなければなりません。伝える技術を磨き、伝わる言葉による適切な指導で、青少年の健全育成に尽力してゆきたく、指導者、保護者の皆様にはご協力をお願いする次第です。

嘉納師範は、「形」「乱取」「講義」「問答」という修行法を示しました。「形」で理合いを学び、「乱取」で応用を工夫し、「講義」で知識を得て、「問答」で考える力を養います。それぞれに偏りなく、様々な角度から修行に取り組むことが重要です。例えば、形の修行では、まず、カタチと手順を覚えることから入ります。次に、それぞれの技の“崩し、作り、かけ”や“間”を考えます。形は繰り返し稽古することで、意識せずとも自然と技の理合いに適った動作をすることができるように作られています。皆さんが日頃から行っている“技の打ち込み”も同じです。まず、その技のカタチを知り、次に相手の崩し方と技に入るまでの作りなどの動作を確認します。それを反復し、量をこなすことで、自然と理合いを身につけることが出来ます。この打ち込みで身につけた技をそれぞれの体力、体格、経験に応じて、組手の位置や組み方、入る位置やタイミングなどに工夫を凝らしながら、かつ前後左右に動きながら“かける”ように練習することで乱取や試合にも生かすことができるようになります。大会に参加される皆さんには、日頃の練習で培った身体精神をもって、「礼節を重んじた、立派な態度で、正しく組んで、理にかなった技で、一本を取る柔道」を実戦し、積極果敢な試合展開を期待します。

むすびに、本大会の開催にご尽力くださった関係各位に深く敬意を表しますとともに、本大会のご成功と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

令和 8 年 3 月 22 日
講道館長 上村 春樹

大会式次第

開会式

1. 選手入場
2. 開会宣言 大会実行委員長 関根 孝
3. 優勝杯返還 川口市柔道連盟クラブ
4. 大会会長挨拶 会長 町田 尚司
5. 来賓祝辞 埼玉県柔道連盟会長
中島 政司 様
埼玉県柔道整復師会会長 代理
荻野 義之 様 → 埼玉県柔道整復師会会長
大河原 晃 様
6. 試合上の注意 審判長 山崎 茂樹
7. 選手宣誓 川口市柔道連盟クラブ
加藤 然 選手

形演武

- | | | |
|---------|---------|----------------|
| 取 出口 海璃 | 受 細野 優空 | (岩槻柔道双葉会) |
| 取 宮内 海鳳 | 受 池田 翔 | (春岡柔道クラブ) |
| 取 岡村 照喜 | 受 山本 臨 | (浦和柔道センター 修心塾) |
| 取 折原 叶純 | 受 井上 裕貴 | (大宮少年柔道同好会) |
| 取 村越 陽 | 受 石渡 瑚花 | (弘道館 新井道場) |

閉会式

1. 選手整列
2. 成績発表
3. 表彰
4. 閉会の言葉 副会長 荻野 和重

大 会 役 員

大 会 顧 問	埼玉県柔道連盟会長 中島 政司	(公社)埼玉県柔道整復師会会長 大河原 晃	埼玉県柔道連盟顧問・弁護士 柴崎 栄一	
	埼玉県柔道連盟顧問・医師 安田 福輝	埼玉県柔道連盟顧問・医師 小林 竜也	埼玉県柔道連盟副会長・理事長 鯨井 甫	
	埼玉県柔道連盟副会長 堀内 安定	埼玉県柔道連盟副理事長 竹淵 典子		
大 会 参 与	佐藤 正和	関根 正幸	奥平 力三	高橋 良雄
	関山 民男	井上 喜一	渡辺 一民	荻野 義之
大 会 名 誉 会 長	中島 政司			
大 会 会 長	町田 尚司			
大 会 副 会 長	荻野 和重	山崎 茂樹	大堀 浩助	関根 孝
大会実行委員長	関根 孝			
大会実行副委員長	島寄 信夫	笹田 裕	秋元 紀力	
大 会 委 員	海野 富夫	寺沢 安夫	利根田 健次	岩崎 敏夫
	矢作 福造	廿楽 隆正	石川 勇司	佐藤 利雄
	新井 博海	田端 保次	堀 基博	佐々木 昌秀
	三宅 龍伺	倉林 雅明	竹内 淳祥	竹沢 誠
	土屋 隆	田代 善彦		

大会競技委員

審判長 山崎茂樹

第一試合場 (○印は責任者)

【審判員】 ○鈴木孝弘 齊藤孝通 賀持裕史 沼田和幸
田口清和 齋藤一城

【試合場係員】 ○古賀和久 木村晴彦

第二試合場

【審判員】 ○池田剛士 永野史剛 熊田祥江 近藤明生
齊藤真紀子 欠西濱大志

【試合場係員】 ○山口俊治 豊田慎吾
佐藤幸輝

第三試合場

【審判員】 ○大江広樹 江森章浩 萩原亮 島村拓也
岡泉淳 高橋克幸 鯉渕祥太

【試合場係員】 ○高田佳和 茂木玲弥

第四試合場

【審判員】 ○長谷川順 新板純一 三宅龍伺 山崎洋揮
佐藤遥菜 新藤俊弘

【試合場係員】 ○大淵光浩 平田三元

第五試合場

【審判員】 ○川原久乃 淵辺昭太 古澤聖人 大井敏彰
牛島実 欠伊藤裕希

【試合場係員】 ○赤垣貴雅 金子哲久
佐藤総司

第六試合場

【審判員】 ○萩野義之 松崎勉 新井博海 堀裕明
新井滉二郎 佐藤正忠

【試合場係員】 ○田村堯大 石田毅志

時計揭示係 大宮東高校柔道部員、鶴武館町田道場

(○印は責任者)

- 総務 ○村田 浩太郎 竹内 淳祥
- 会計 ○菊池 剛 堀内 圭司
- 受付 (選手受付・役員受付・選手変更手続き・出場費、年会費集金)
○竹内 淳祥 原口 佳之 大野 周平
菊池 剛 堀内 圭司 新藤 俊弘
加藤 一郎
- 進行係 (司会・進行)
竹内 淳祥
- 賞品賞状係 (商品、賞状の準備 表彰式の介添)
○村田 浩太郎 竹内 淳祥
- 会場・記録係 (会場全体の準備・統制・試合の記録・片付け)
○竹内 淳祥 古賀 和久 山口 俊治
赤垣 貴雅 高田 佳和 大淵 光浩
田村 堯大 清水 勇一
- ドクター
小林 竜也
- 救護係 (審判ドクター・選手のケア)
埼玉県柔道整復師会 中央支部
島寄 信夫 波田野 清
- 接待係 (昼食の準備・片付け)
鶴武館町田道場保護者有志
岩淵 寿

大會 競技 役員

道場 責任者 (順不同)

— 個人道場 —

萩笹廿竹新中利長萩菊染坂田町新鶉早鈴土會齋秋佐寺舟仲山高喜関牛田石
 原田 隆淳博 健博 和 一次 尚邦健幸達文浩常利公安 大茂洋憲 喜善茂
 樂内井村田川池谷修長 田井田川木屋田藤元藤澤川 島崎橋多 窪代川
 根谷野畑 野畑 田井田川木屋田藤元藤澤川 島崎橋多 窪代川

— 俱樂部 —

市木笠小宮櫻忍北近坂富関岡森菊田長神小粟海野坂橋竹堀大石新高本池吉高濱市吉
 川村原暮河 井田 川英一 藤本 山崎 池島谷山 久飯 野口 本本沢 内堀堂 田 坂多田本 橋 田川 田
 剛喜則貴憲 良一 憲 民和 忠 義正 川和 秀典 富雅 圭浩勇 清義剛真 和一 泰
 司雄夫宏和豊博治郎一清男美常伸義淳之隆康夫史步浩誠司助人覺民晴士司敦人郎久
 次仁幸志造久司之伸夫博治生志夫郎雄夫臣一巳治美夫巳平宏城和之喜夫美夫雄雄雄
 保文寿大福 勇利充昭 基 正明広和 太 重光邦準勝英宏信誠周良一正和津文紀貞行利恒
 端木見濱作 野 川合呂澤 藤藤浦水 田 沼場川谷齋上山寄野田野藤藤口 奈 田木口野藤口
 田鈴逸西矢星石川野小堀伊近三清村小矢市粕安井小島千船高齋佐橋東町鈴戸平佐山

第57回埼玉県少年柔道選手権大会

兼全国少年柔道大会埼玉県予選要項

1. 目的 柔道の基本技能を正しく修得し、わが国の将来をになう心身ともに健康な小学生児童を育成するとともに、相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 日時 令和8年3月22日(日) 受付午前9時・開会9時30分
3. 会場 リプロ武道館(埼玉県立武道館) 上尾市日の出4-1877 TEL 048-777-2400
4. 主催 埼玉県柔道道場連盟
5. 共催 埼玉県柔道連盟
6. 後援 講道館・読売新聞さいたま支局・(公社)埼玉県柔道整復師会
7. 参加資格

- (1) 参加選手は、埼玉県柔道道場連盟に加入し埼玉県柔道連盟を通じ全日本柔道連盟に登録している個人道場・倶楽部から全日本柔道連盟に登録している小学生とする。
また、監督は全日本柔道連盟に指導者登録していること。
尚 全国少年柔道大会に出場の際は、全日本柔道少年団に加入していること。
学年は新学年(令和8年4月からの学年)とし1年半以上の柔道経験者とする。
- (2) 本年度(令和7年度)の全国少年柔道大会予選に他都道府県から出場した選手は参加不可。
- (3) 出場選手はゼッケン着用のこと。ゼッケン不着用者は、参加できない。
- (4) ブルー柔道衣、肩に三本戦(アディダス製)等を含む商標的なマーキングは認めない。
- (5) 女子のインナーは白色のみとする。
- (6) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。皮膚真菌症の感染が判明した場合は、大会出場を認めない。
- (7) 脳震盪を大会前1ヶ月以内に受傷した者は、脳神経外科の出場許可証を提出すること。

8. 試合種目及び方法

国際柔道連盟試合審判規定(2025-2028)、国内における「少年大会特別規程」(2025年4月1日施行)、埼玉県少年大会申し合わせ事項(2025年5月11日改正)および本大会申し合わせ事項によって行う。

(1) 小学生団体対抗試合

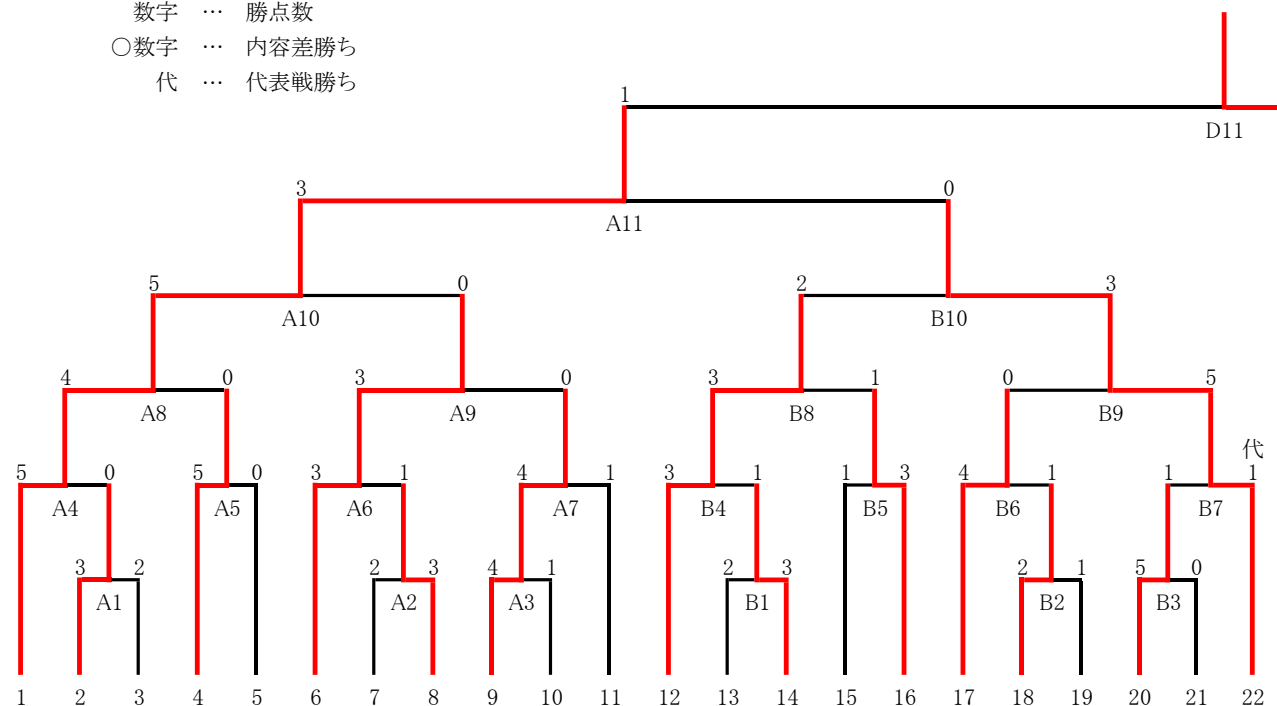
- ① 五人制とし大将・副将・中堅を6年生又は5年生、次鋒・先鋒を5年生又は4年生とする。
大将側を高学年とし学年順に配列する。同学年の場合は、体重の軽い者から順に配列する。
- ② 各道場・倶楽部から1チームの出場とする。
- ③ 選手の変更については、当日の受付時迄とする。
- ④ 試合は、トーナメント戦で行う。
- ⑤ 試合時間は2分間(決勝戦は3分間)。

- ⑥ 勝敗の判定基準は「一本」「技有」「有効」「僅差(指導差2)」
スコアの差がなく指導差1までの場合は「引き分け」とする。
- ⑦ チームの勝敗は、勝数の多少により決める。勝数が同じ場合は、内容により決する。
内容も同じ場合は、代表戦を行う。試合時間内にスコアの差がなく指導差1までの場合は旗判定をもって勝敗を決する(GSは行わない)。代表戦は、引き分けた組み合わせの中から審判委員が立ち合いのもと抽選で決める。
- ⑧ 選手が欠ける場合は、抜けた種別を空きとする。
- ⑨ この大会の優勝チームは全国大会へ出場できるものとする。
- (2) 小学生学年別個人試合
- ① 出場選手数は、各道場、小学2、3、4年の各学年2名までとする。
ただし団体戦に出場した4年生は個人戦には、出場できないものとする。
- ② 試合は、トーナメント戦で行う。
- ③ 試合時間は2分間。
- ④ 勝敗の判定基準は「一本」「技有」「有効」「僅差(指導差2)」、スコアの差がなく指導差1までの場合は旗判定をもって勝敗を決する。
- ⑤ 選手の変更は、認めない。
9. 役員及び審判員 会長が委嘱する。
10. 組み合わせ 本部に一任。
11. 表彰
- (1) 埼玉県少年柔道選手権賞 団体試合、優勝・準優勝・3位2チームに授与する。
- (2) 講道館館長賞 団体試合、優勝チーム並び個人に授与する。
個人試合、優勝者に授与する。
- (3) 読売新聞さいたま支局賞 団体試合、優勝・準優勝・3位2チームに授与する。
12. 注意事項
- (1) 学年と体重に不正があった場合は、チームを失格とする。
- (2) 選手の健康管理は、各道場・倶楽部の責任とする。
- ① 新型コロナ・インフルエンザ感染予防対策として 37.5℃以上の者は出場を認めない。
- ② 大会中に脳震盪を受傷した者は、以後の運動を禁ずる。運動再開は、脳神経外科医師の許可を得ること。
- (3) 申込者は、写真、記事、記録及び参加選手の指名、年齢、所属団体名等が、新聞等の印刷物及びインターネットへ掲載されること併せて掲載権と肖像権が主催者に属することを事前に承知していること。個人で撮った写真画像・ビデオ映像は、個人での観賞用とし、他人に譲ったりネットに上げる事は絶対にしないこと。
- (4) 会場内には、選手・役員・審判・係員・監督以外の入場を禁ずる。
監督は、各道場、「監督・助監督カード」を提示した2名のみとしそれに相応しい服装を着用すること。

団体戦 - A・B

【試合結果記号】

- 数字 … 勝点数
- 数字 … 内容差勝ち
- 代 … 代表戦勝ち



川 口 市 柔 道 連 盟 ク ラ ブ	藤 見 道 場	羽 生 市 柔 道 連 盟	舟 川 柔 道 ク ラ ブ	勇 士 館 柔 道 ク ラ ブ	大 宮 立 志 塾	正 道 館 柔 道 場	山 口 柔 道 会	浦 和 柔 道 セ ン タ ー 修 心 塾	鴻 巣 柔 道 会	士 道 館 荻 野 道 場	志 木 市 柔 道 連 盟	三 郷 少 年 柔 道 ク ラ ブ	鶴 武 館 町 道 場	本 庄 市 少 年 柔 道 ク ラ ブ 養 心 館	志 道 館 寺 沢 道 場	柔 志 館 越 谷 ク ラ ブ	正 心 館 関 根 道 場	蕨 市 柔 道 連 盟	深 谷 柔 道 S E I W A 会	ふ じ み 野 柔 道 ク ラ ブ	五 十 嵐 道 場
--	------------------	---------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	-----------------------	----------------------------	-----------------------	---	-----------------------	---------------------------------	---------------------------------	---	----------------------------	---	---------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	----------------------------	--	---	-----------------------

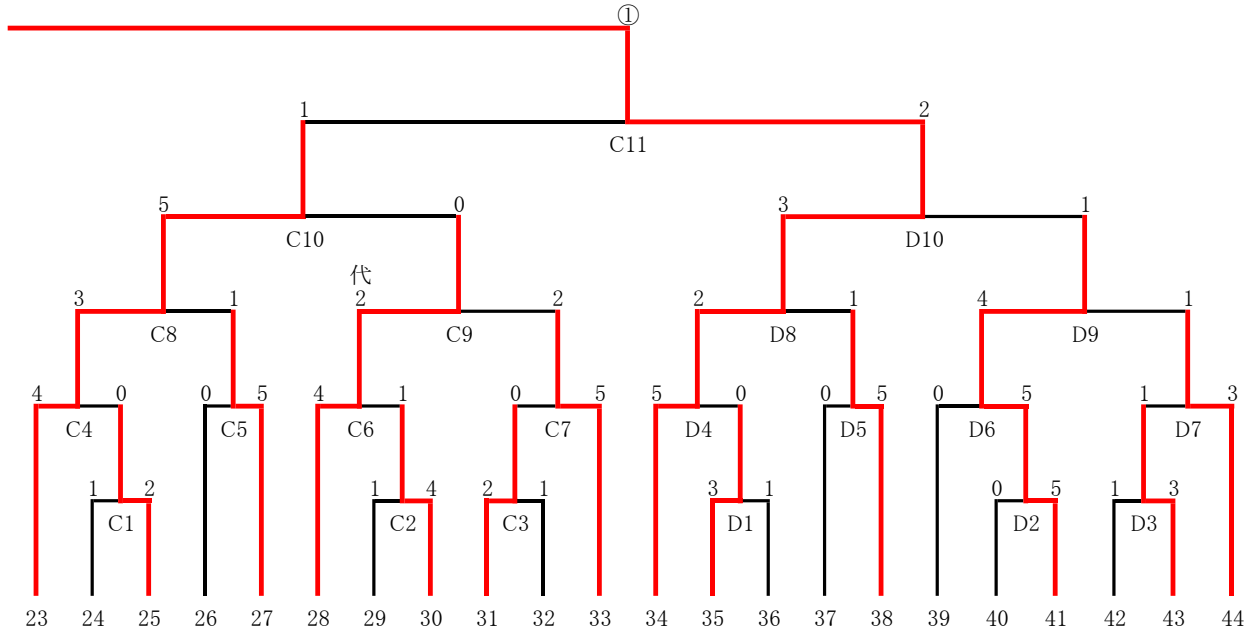
川 口 市	吉 川 市	羽 生 市	さい たま 市	川 越 市	さい たま 市	桶 川 市	所 沢 市	さい たま 市	鴻 巣 市	川 越 市	志 木 市	三 郷 市	鶴 ヶ 島 市	本 庄 市	さい たま 市	越 谷 市	さい たま 市	蕨 市	深 谷 市	ふ じ み 野 市	新 座 市
-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	---------------	-------------	-------------	---------------	-------------	-------------	-------------	-------------	------------------	-------------	---------------	-------------	---------------	--------	-------------	-----------------------	-------------

A 第一試合場

B 第二試合場

団体戦 - C・D

優勝	喜多道場 (川越市)
準優勝	川口市柔道連盟クラブ (川口市)
三位	岩槻柔道双葉会 (さいたま市)
三位	五十嵐道場 (新座市)



岩	栄	熊	講	川	桶	修	栗	忠	呉	育	喜	杉	大	狭	弘	会	春	善	富	朝	新
槻	武	谷	武	越		盟	橋			徳		戸	宮	山	道		岡	柔	士	霞	越
柔	館	柔	館	柔	川	館	柔	正	竹	館	多	柔	少	市	館	田	柔	会	見	ス	谷
道	新	道	菊	道	武	本	道	館	道	道	道	道	道	柔	新	道	道	田	市	ポ	山
双	井	ク	池	ク	道	部	ク	道	道	ク	道	ク	道	道	井	道	ク	代	柔	ー	崎
葉	道	ラ	道	ラ	道	道	ラ	道	道	ラ	道	ラ	道	道	道	ラ	道	道	道	ツ	道
会	場	ブ	場	ブ	館	場	ブ	場	場	ブ	場	ブ	会	盟	場	場	ブ	場	会	協	場

さ	富	熊	伊	川	桶	さ	久	所	さ	八	川	杉	さ	狭	さ	幸	さ	行	富	朝	越
い	士		奈	越	川	い			い			い	い	い	い			士	霞	谷	
た	見	谷	町	市	市	た	喜	沢	た	潮	越	戸	た	山	た	手	た	田	見	市	市
ま						ま	ま	ま	ま	ま	ま	ま	ま	ま	ま	ま	ま	ま	市	市	市
市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市

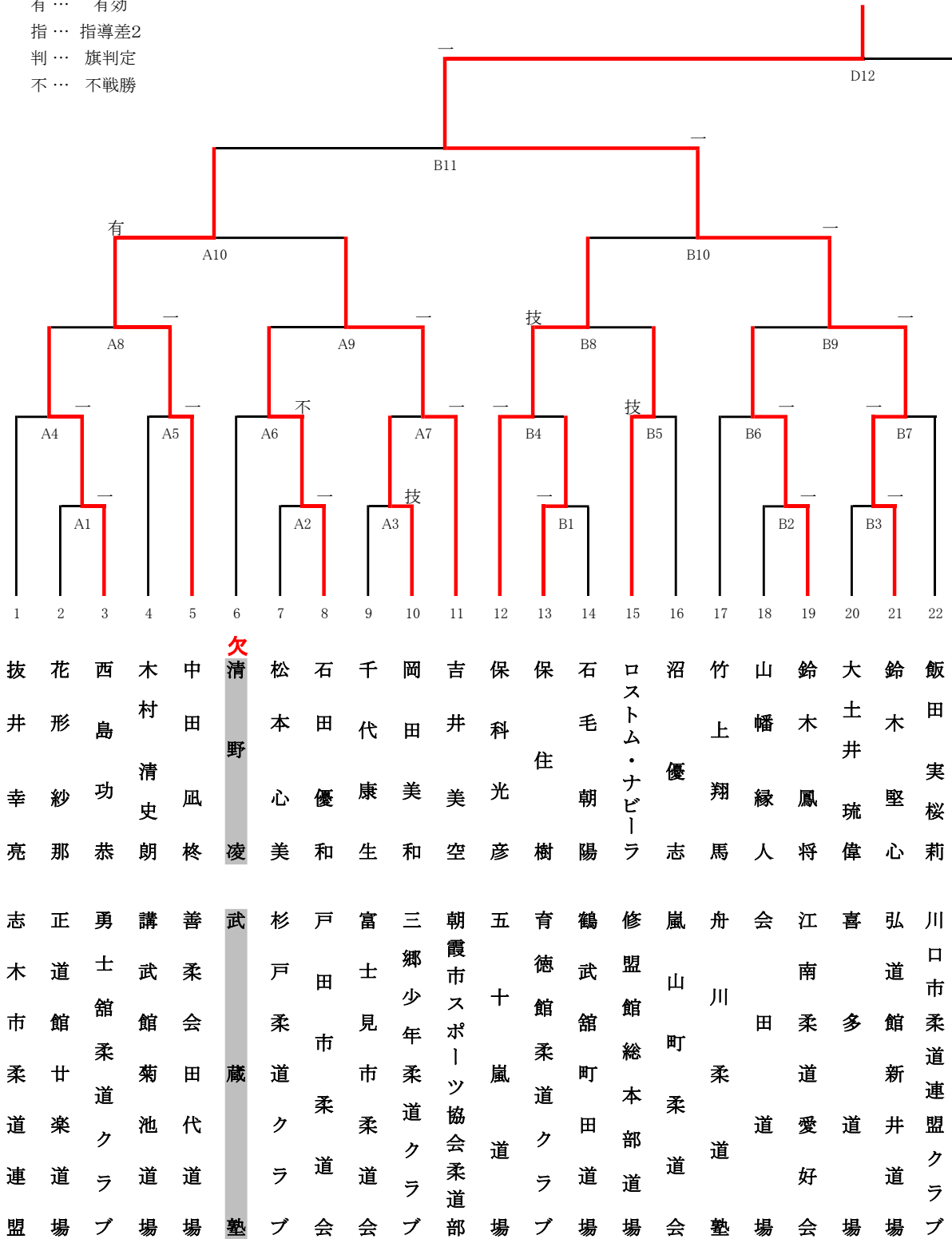
C 第六試合場

D 第五試合場

小学2年生-A・B

【試合結果記号】

- 一 … 一本
- 合 … 合わせ技
- 技 … 技あり
- 有 … 有効
- 指 … 指導差2
- 判 … 旗判定
- 不 … 不戦勝

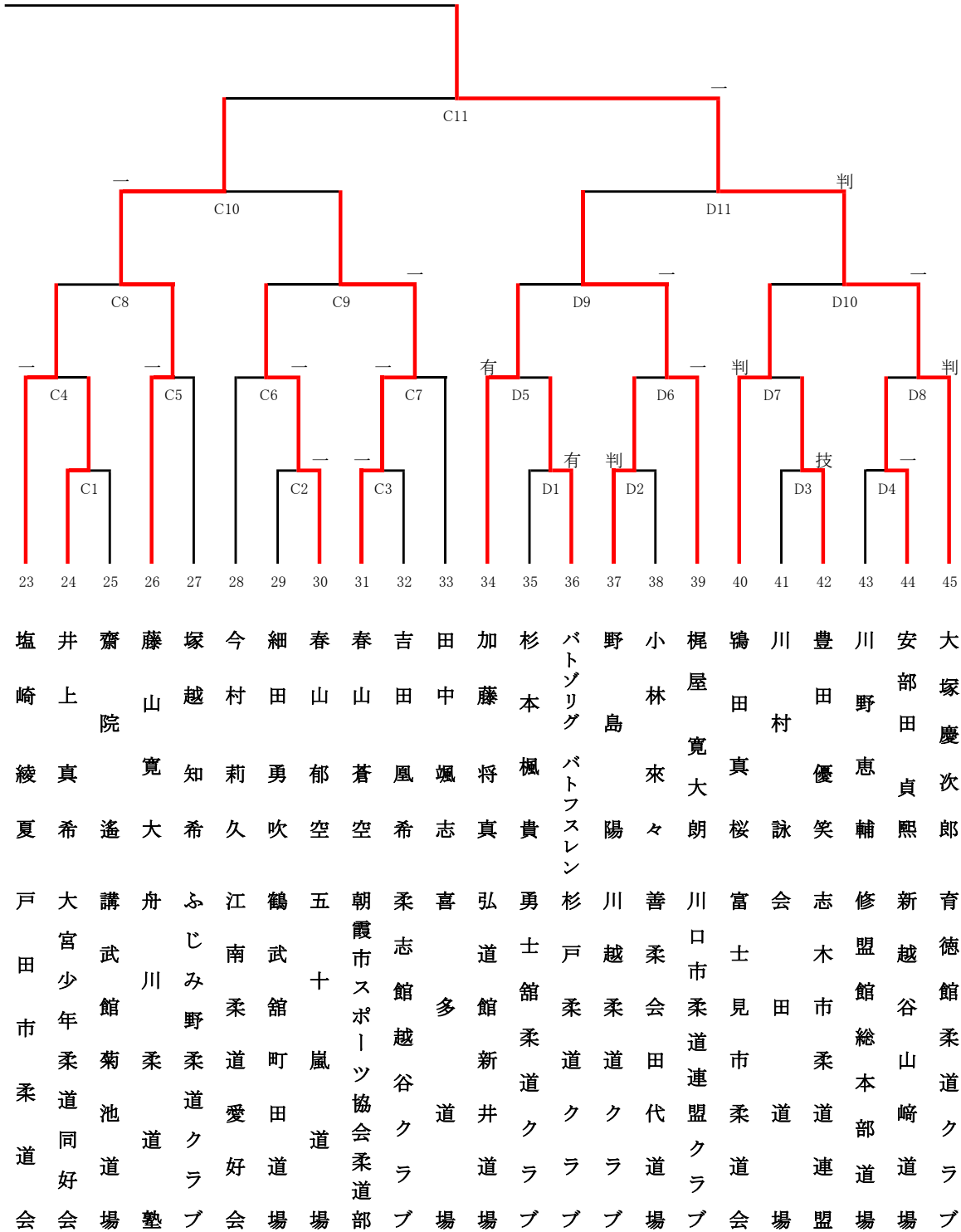


A 第一試合場

B 第二試合場

小学2年生-C・D

優勝	鈴木 堅心 (弘道館 新井道場)
準優勝	大塚 慶次郎 (育徳館柔道クラブ)
三位	中田 凧柊 (善柔会 田代道場)
三位	藤山 寛大 (舟川柔道塾)



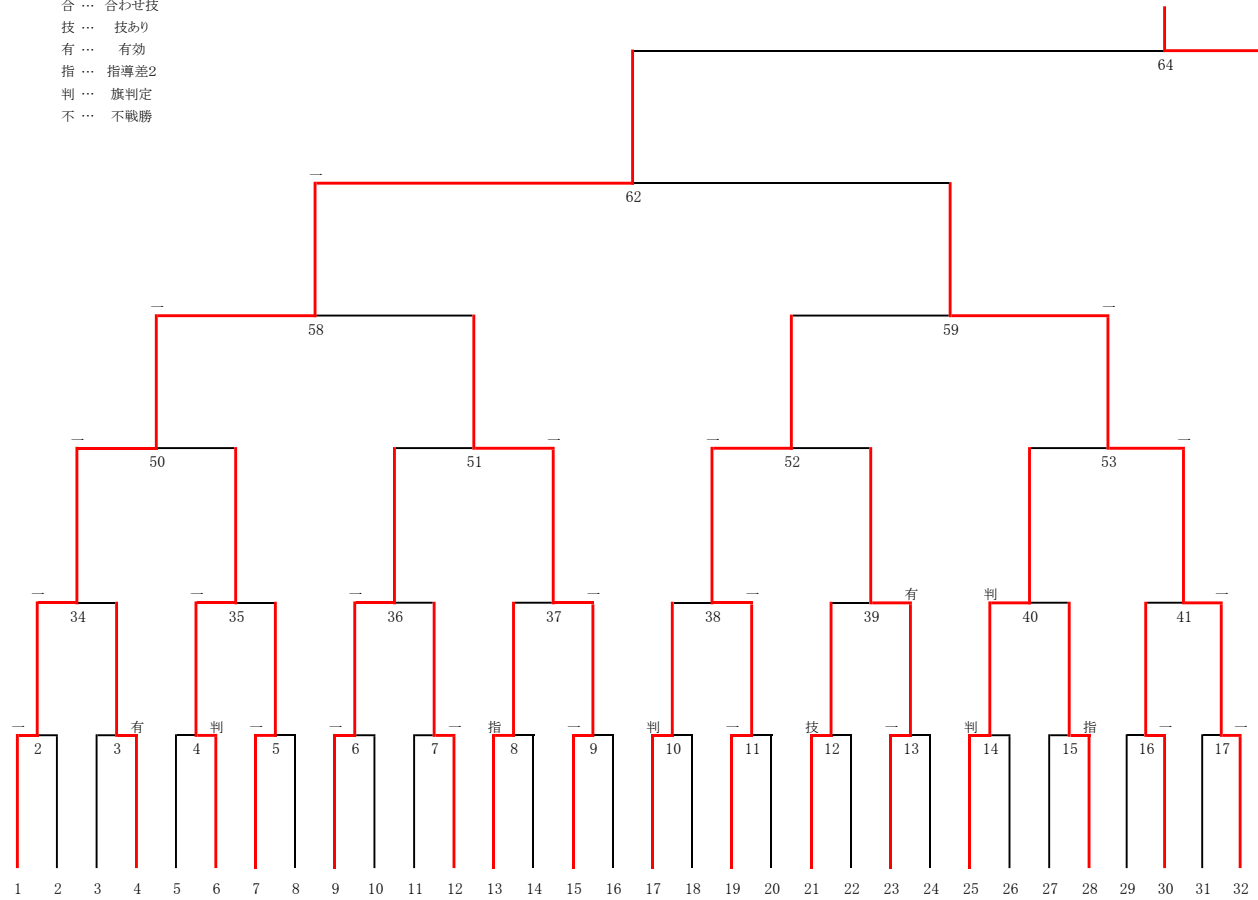
C 第六試合場

D 第五試合場

小学3年生 第四試合場

【試合結果記号】

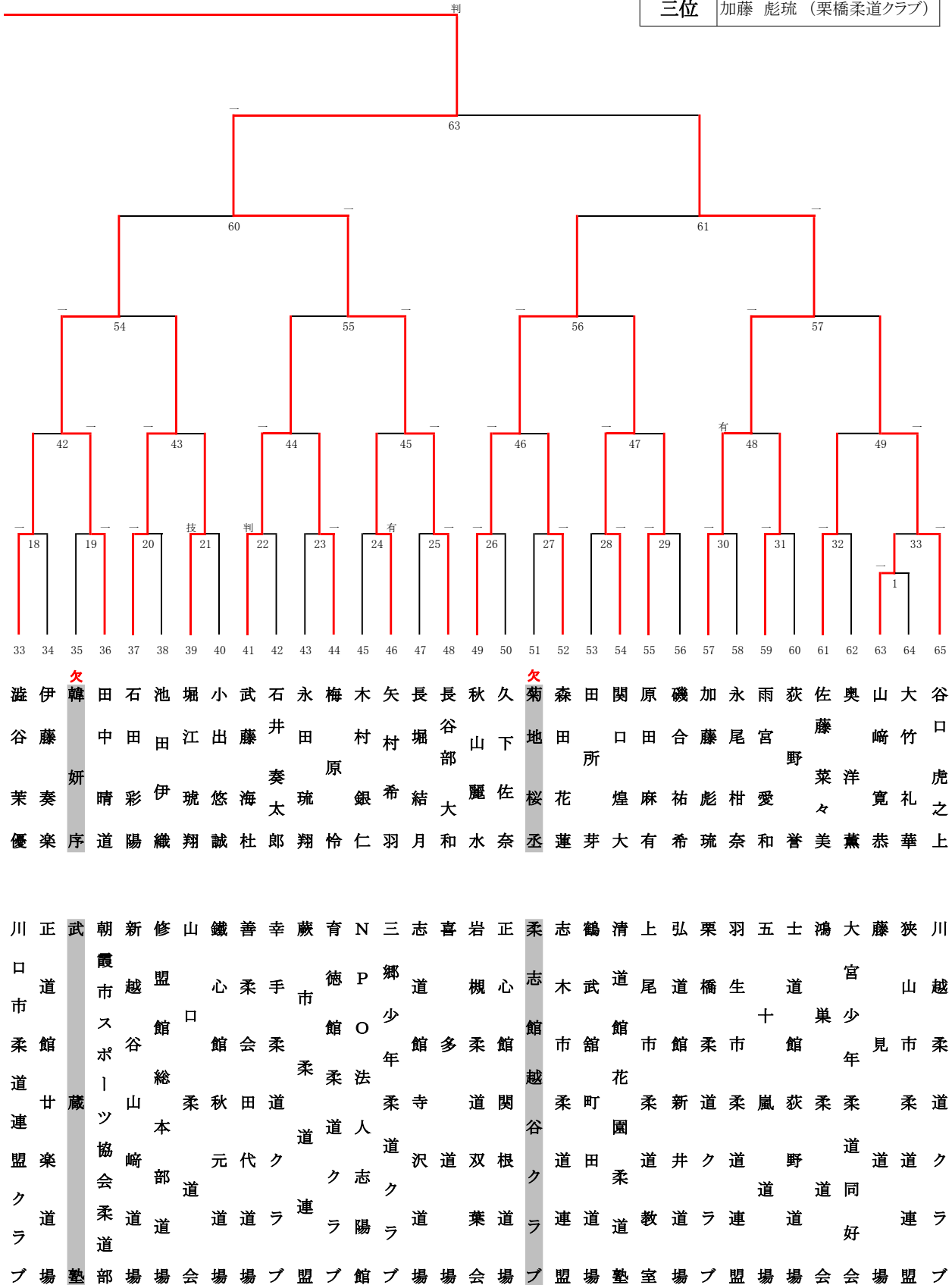
- 一 … 一本
- 合 … 合わせ技
- 技 … 技あり
- 有 … 有効
- 指 … 指導差2
- 判 … 旗判定
- 不 … 不戦勝



横	高	加	小	高	渡	斎	桑	岩	元	奈	藤	掛	金	持	平	保	大	篠	松	對	高	朴	奥	織	秋	小	坪	田	秋	福	森
内		村	林	橋	邊	藤	名	田	井	良	山	川	本	田	田	住	久	宮	村	馬	梶	野	田	元	池	内	邊	元	ナ	園	
太	暁	優	真	皇	の	桜	琳	まり	華	雅	桜	勇	歩	京	終	芽	嘉	和	亘	叶	悞	碧	涼	優	陽	航	詩	カ	寅		
一	柔	詞	那	貴	は	花	久	あ	子	玖	菜	徳	波	駕	菜	依	湊	良	悟	汰	多	雅	斗	汰	稀	丸	大	大	織	愛	尊

新	巖	鴻	川	川	志	藤	大	鶴	幸	杉	舟	柔	朝	清	山	育	五	喜	会	岩	正	N	忠	三	戸	善	弘	嵐	鐵	正	ふ
越	市	巢	口	越	木	官	武	手	戸	川	志	震	霞	道	口	徳	十	多	田	槻	心	P	郷	柔	柔	道	山	心	道	じ	
谷	柔	柔	柔	柔	見	少	館	柔	柔	柔	柔	館	市	館	花	柔	嵐	多	柔	柔	館	法	正	年	市	会	館	町	館	野	
山	道	柔	道	道	柔	柔	町	道	道	道	柔	越	ス	園	柔	道	嵐	道	道	道	道	人	館	柔	柔	田	新	秋	甘	柔	
崎	道	盟	ク	道	道	道	田	ク	ク	ク	道	谷	ポ	柔	道	道	道	道	道	道	志	道	道	道	代	井	柔	元	柔	道	道
道	連	ク	ラ	連	好	道	道	ラ	ラ	ラ	道	柔	協	柔	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道	道
場	盟	会	プ	プ	盟	場	会	場	プ	プ	塾	プ	部	塾	会	プ	場	場	場	会	場	館	場	プ	会	場	場	会	場	場	プ

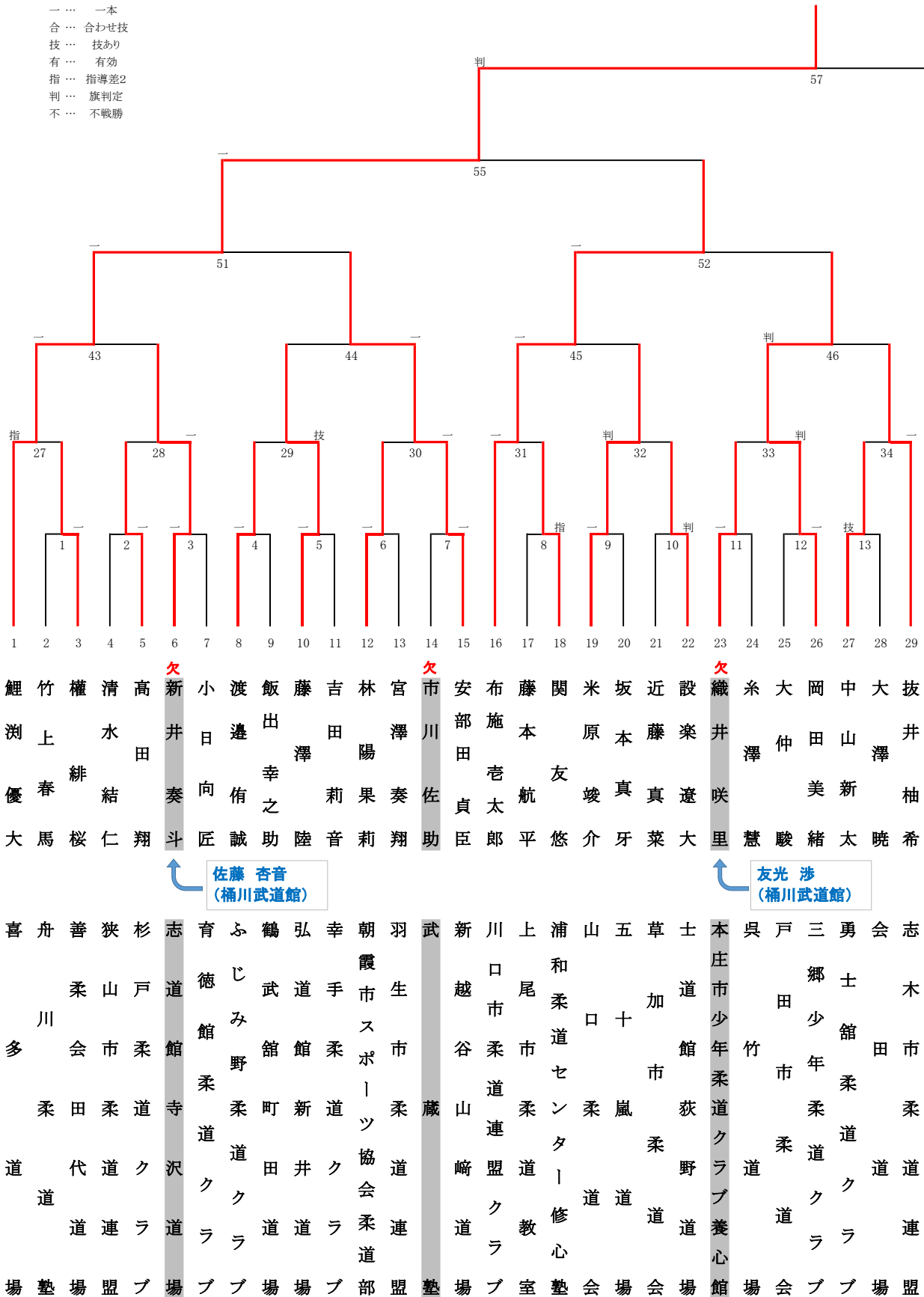
優勝	長谷部 大和 (喜多道場)
準優勝	横内 太一 (新越谷山崎道場)
三位	森園 寅尊 (ふじみ野柔道クラブ)
三位	加藤 彪琉 (栗橋柔道クラブ)



小学4年生 第三試合場

【試合結果記号】

- 一 … 一本
- 合 … 合わせ技
- 技 … 技あり
- 有 … 有効
- 指 … 指導差2
- 判 … 旗判定
- 不 … 不戦勝



団 体 試 合 選 手 名 簿
第一試合場 団体戦 - A

道場	川口市柔道連盟クラブ
監督	飯田 純子
大将	6年 飯田 知絵莉
副将	6年 本田 柗真
中堅	6年 加藤 然
次鋒	5年 阿部 仁恒
先鋒	4年 氏家 尚晃

道場	藤見道場
監督	萩原 克則
大将	6年 荒木 純哉
副将	6年 戸張 華笑
中堅	6年 豊田 虎之助
次鋒	5年 斎藤 涼
先鋒	5年 野呂 彩華

道場	羽生市柔道連盟
監督	相澤 剛
大将	6年 笠原 海人
副将	6年 斉藤 士翔
中堅	5年 笠原 彩夏
次鋒	4年 田制 弦
先鋒	4年 斉藤 大翔

道場	舟川柔道塾
監督	野原 悠汰
大将	6年 岡村陽大
副将	6年 秋場瑛斗
中堅	6年 遠田萌々子
次鋒	5年 湯沢 傳
先鋒	5年 岡村美海

道場	勇士館柔道クラブ
監督	大野 久美子
大将	6年 欠山田 大和
副将	6年 村上 大地
中堅	6年 中山 椋太
次鋒	4年 秋葉 美希
先鋒	4年 砂川 葉穂

道場	大宮立志塾
監督	長谷川 淳
大将	6年 和田 皓史
副将	6年 横山 朋花
中堅	5年 佐藤 柚希
次鋒	5年 清水 紬衣
先鋒	5年 三木 華乃

道場	正道館 甘楽道場
監督	伊藤 裕希
大将	6年 伊藤 龍之介
副将	5年 稲葉 隼翔
中堅	5年 草場 紀杏
次鋒	5年 福丸 クインハン 清佳
先鋒	5年 郡司 紘正

道場	山口柔道会
監督	堀江 弘道
大将	6年 小島 紅
副将	6年 米原 佑真
中堅	6年 河内 奏太
次鋒	5年 米原 和馬
先鋒	5年 森川 莉穂

道場	浦和柔道センター 修心塾
監督	長谷川 博一
大将	6年 岡村 照喜
副将	6年 山本 臨
中堅	5年 大野 平智
次鋒	5年 佐谷戸 大
先鋒	5年 森田 集介

道場	鴻巣柔道会
監督	西濱 大志
大将	6年 長谷川 遥
副将	6年 櫻井 蛍
中堅	5年 相澤 優雅
次鋒	5年 五十嵐 楓
先鋒	5年 山崎 悠央

道場	士道館 荻野道場
監督	荻野裕介
大将	6年 堀尾 駿之介
副将	6年 小嶋 祐史
中堅	6年 今井 龍希
次鋒	5年 今井 燈希
先鋒	4年 阿部 朋也

団 体 試 合 選 手 名 簿
第二試合場 団体戦 - B

道場	志木市柔道連盟	
監督	高橋 敦	
大将	6年	抜井 尊
副将	6年	横山 悠
中堅	6年	抜井 亮拓
次鋒	5年	山崎 朝晴
先鋒	5年	岩橋 花奈

道場	三郷少年柔道クラブ	
監督	平野 行雄	
大将	6年	出崎 大琥
副将	6年	矢村 結希
中堅	6年	岡田 颯大
次鋒	5年	須田 諒丞
先鋒	5年	日向 友菜

道場	鶴武館 町田道場	
監督	田川 昌孝	
大将	6年	坪山 明香里
副将	6年	吉本 伊織
中堅	6年	関根 大斗
次鋒	5年	岩田 和真
先鋒	5年	川満 逸斗

道場	本庄市少年柔道クラブ 養心館	
監督	堀内 義人	
大将	6年	角田 藍人
副将	6年	渡辺 霧斗
中堅	5年	相澤 真衣
次鋒	5年	小林 迅
先鋒	4年	角田 茉結

道場	志道館 寺沢道場	
監督	寺澤 直人	
大将	6年	叶内 維人
副将	6年	菅野 悠
中堅	5年	寺澤 湊人
次鋒	5年	中野 姫糸
先鋒	4年	駒崎 正真

道場	柔志館越谷クラブ	
監督	菊地 義伸	
大将	5年	大塚 奏太
副将	5年	高山 岬
中堅	5年	井上 幸実
次鋒	4年	菊地 十護
先鋒	4年	吉田 彪真

道場	正心館 関根道場	
監督	竹ノ谷純宏	
大将	6年	高橋琢真
副将	5年	鈴木颯真
中堅	5年	宮田優
次鋒		---
先鋒		---

道場	蕨市柔道連盟	
監督	永田 和久	
大将	6年	東 眞生
副将	6年	鈴木 綾馬
中堅	6年	永田 海優
次鋒		---
先鋒		---

道場	深谷柔道SEIWA会	
監督	福島 大輔	
大将	6年	田嶋 璃空
副将	5年	矢代 蘭
中堅	5年	江森 圭梧
次鋒	4年	荒井 美芭
先鋒	4年	大村 麗美

道場	ふじみ野柔道クラブ	
監督	坂寄 淳弥	
大将	6年	日野原 光
副将	6年	脇元 愛咲
中堅	6年	渡邊 昊誠
次鋒	5年	松浦 仁星
先鋒	5年	坂寄 晃聖

道場	五十嵐道場	
監督	新井 邦啓	
大将	6年	栗崎 彩那
副将	6年	田邊 香澄
中堅	6年	加藤 虎士
次鋒	5年	宮 瑛太
先鋒	4年	新井 栞子

団 体 試 合 選 手 名 簿
第六試合場 団体戦 - C

道場	岩槻柔道双葉会	
監督	今井 吾郎	
大将	6年	加藤 航作
副将	6年	勝又 建希
中堅	5年	川下 琥太郎
次鋒	5年	秋山 柊
先鋒	5年	清水 心美

道場	栄武館 新井道場	
監督	新井 博海	
大将	6年	吉田 朔太郎
副将	6年	長谷川 龍希
中堅	5年	長谷川 陽希
次鋒	4年	佐藤 璃一
先鋒	---	

道場	熊谷柔道クラブ	
監督	関山 民男	
大将	5年	原 進太郎
副将	5年	飯田 和都
中堅	5年	高橋 優太
次鋒	5年	湯澤 麓
先鋒	---	

道場	講武館 菊池道場	
監督	原口 佳之	
大将	6年	高堰 和絆
副将	6年	土屋 裕佳
中堅	5年	大河内 福太
次鋒	5年	黒臼 快
先鋒	5年	木村 富美香

道場	川越柔道クラブ	
監督	新田 覚	
大将	6年	緑川 結月
副将	6年	青柳 己愼
中堅	5年	岩田 将虎
次鋒	5年	漆山 葵
先鋒	5年	谷口 虎之真

道場	桶川武道館	
監督	池田 浩通	
大将	6年	原口 聖空
副将	6年	小澤 壮真
中堅	6年	田中 結真
次鋒	5年	佐藤 愛奈
先鋒	5年	濱野 紗季

道場	修盟館 総本部道場	
監督	山崎恒信	
大将	5年	川村奏夢
副将	5年	ロストム・ラフィク
中堅	5年	竹内琉十
次鋒	5年	星 裕葵
先鋒	---	

道場	栗橋柔道クラブ	
監督	伴 章二	
大将	6年	鈴木 凌央
副将	5年	加藤 陽翔
中堅	5年	鈴木 陽介
次鋒	5年	本島 慎二郎
先鋒	4年	杉山 悠晟

道場	忠正館道場	
監督	池田 浩和	
大将	6年	竹内 嘉久
副将	6年	尾崎 翔流
中堅	5年	奥野 竜空
次鋒	5年	篠原 笑栄
先鋒	---	

道場	呉竹道場	
監督	赤岡 志保	
大将	6年	山口 慧侑
副将	5年	林 昇
中堅	5年	中島 慧
次鋒	5年	新里 文葵
先鋒	---	

道場	育徳館柔道クラブ	
監督	森 忠博	
大将	6年	堀井碧馬
副将	6年	梅原央
中堅	6年	植木快政
次鋒	5年	中根寛介
先鋒	5年	阪本誠

団 体 試 合 選 手 名 簿
第五試合場 団体戦 - D

道場	喜多道場	
監督	喜多 憲一	
大将	6年	篠宮 瑠良
副将	6年	内田 花菜
中堅	6年	板東 建
次鋒	5年	尾崎 喜信
先鋒	5年	牛窪 蒼

道場	杉戸柔道クラブ	
監督	近藤 英一郎	
大将	6年	バトゾリグ スコバト
副将	6年	高田 瞳
中堅	6年	福田 めい
次鋒	5年	細谷 昂生
先鋒	5年	松本 優

道場	大宮少年柔道同好会	
監督	橋詰寿紀	
大将	6年	本坊 駿
副将	6年	折原 叶純
中堅	6年	井上 裕貴
次鋒	4年	長澤 凜
先鋒	4年	井上 直哉

道場	狭山市柔道連盟	
監督	山本 純士	
大将	6年	臼井 蒼佑
副将	6年	桑田 麗那
中堅	6年	村田 龍太郎
次鋒	5年	鈴木 彰人
先鋒	5年	村上 和磨

道場	弘道館 新井道場	
監督	鈴木 達也	
大将	6年	菊池 泰羽
副将	6年	藤澤 陽太
中堅	6年	佐野 弘人
次鋒	5年	望月 律
先鋒	4年	齊田 生翔

道場	会田道場	
監督	増田 和典	
大将	6年	若林 湊
副将	6年	増田 なつき
中堅	6年	間中 俊太
次鋒	5年	増田 わかな
先鋒	5年	堀越 祐久

道場	春岡柔道クラブ	
監督	坂田 明子	
大将	6年	宮内 海鳳
副将	5年	小泉 杏
中堅	5年	坂田 一々響
次鋒	5年	池田 翔
先鋒	4年	細井 美礼

道場	善柔会 田代道場	
監督	田代 善彦	
大将	6年	小池 力輝
副将	6年	橋本 翔右馬
中堅	6年	林 望央
次鋒	5年	瀧澤 良
先鋒	4年	小林 湊

道場	富士見市柔道会	
監督	星野 久	
大将	6年	千代 健人
副将	6年	中村 将馬
中堅	5年	榎本 聖也
次鋒	5年	後藤 章仁
先鋒	5年	鴫田 大和

道場	朝霞市スポーツ協会柔道部	
監督	羽成 伸夫	
大将	6年	小原 維泰
副将	6年	林 陽菜乃
中堅	6年	伊藤 矢々
次鋒	5年	井上 雄介
先鋒	4年	吉井 陽斗

道場	新越谷 山崎道場	
監督	宇井 朗	
大将	6年	宇井 南葵
副将	6年	石田 笑麗
中堅	6年	欠 山下 康介
次鋒	4年	東泉 春希
先鋒	4年	大野 颯太

個人戦のみ出場団体

上尾市柔道教室
幸手柔道クラブ
戸田市柔道会
嵐山町柔道会

鐵心館秋元道場
NPO法人志陽館
清道館花園柔道塾

江南柔道愛好会
草加市柔道会
武蔵塾

大会成績表

年	回	開催地	優勝	準優勝
45	1	本庄市	鈴木道場 (川越)	中村道場 (小鹿野)
46	2	朝霞市	鈴木道場 (川越)	蓮沼道場 (川口)
47	3	川越市	加藤道場 (秩父)	
48	4	小川町	山中道場 (草加)	蓮沼道場 (川口)
49	5	狭山市	蓮沼道場 (川口)	山中道場 (草加)
50	6	草加市	A 小川町柔道会 (小川) B 宇佐美道場 (川口)	A 郷道場 (上福岡) B 山中道場 (草加)
51	7	行田市	A 山中道場 (草加) B 山中道場 (草加)	A 新座市柔道会 (新座) B 春日部柔道会 (春日部)
52	8	大宮市	A 山中道場 (草加) B 山中道場 (草加)	A 小鹿野クラブ (小鹿野) B 笹田道場 (川越)
53	9	川越市	A 新座市柔道会 (新座) B 山中道場 (草加)	A 笹田道場 (川越) B 松本道場 (富士見)
54	10	桶川市	A 新座市柔道会 (新座) B 鈴木勇道場 (川越)	A 郷道場 (上福岡) B 淵辺道場 (新座)
55	11	川越市	A 山中道場 (草加) B 淵辺道場 (新座)	A 鈴木勇道場 (川越) B 山中道場 (草加)
56	12	滑川町	淵辺道場 (新座)	山中道場 (草加)
57	13	毛呂山町	山中道場 (草加)	朝戸道場 (越谷)
58	14	狭山市	淵辺道場 (新座)	関道場 (八潮)
59	15	川口市	蕨柔道会 (蕨)	関根道場 (草加)
60	16	川口市	関根道場 (草加)	浦和柔道センター (浦和)
61	17	大宮市	淵辺道場 (新座)	関道場 (八潮)
62	18	伊奈町	浦和柔道センター (浦和)	関根道場 (草加)
63	19	伊奈町	阿部道場 (行田)	五十嵐道場 (新座)
元	20	伊奈町	阿部道場 (行田)	五十嵐道場 (新座)
2	21	伊奈町	関道場 (八潮)	朝霞体協柔道部 (朝霞)
3	22	大宮市	関根道場 (草加)	関口道場 (岡部)
4	23	大宮市	関根道場 (草加)	関口道場 (岡部)
5	24	大宮市	関口道場 (岡部)	
6	25	大宮市	五十嵐道場 (新座)	阿部道場 (行田)
7	26	大宮市	阿部道場 (行田)	五十嵐道場 (新座)
8	27	北本市	新井道場 (浦和)	村田道場 (行田)
9	28	北本市	浦和柔道センター (浦和)	桶川武道館 (桶川)

年	回	開催地	優勝	準優勝
10	29	大宮市	五十嵐道場 (新座)	新井道場 (浦和)
11	30	大宮市	新井道場 (浦和)	五十嵐道場 (新座)
12	31	大宮市	新井道場 (浦和)	五十嵐道場 (新座)
13	32	大宮市	五十嵐道場 (新座)	新井道場 (浦和)
14	33	さいたま市	新井道場 (さいたま)	五十嵐道場 (新座)
15	34	さいたま市	五十嵐道場 (新座)	新井道場 (さいたま)
16	35	上尾市	浦和柔道センター (さいたま)	町田道場 (鶴ヶ島)
17	36	上尾市	新井道場 (さいたま)	五十嵐道場 (新座)
18	37	上尾市	五十嵐道場 (新座)	舟川柔道塾 (さいたま)
19	38	上尾市	五十嵐道場 (新座)	浦和柔道センター (さいたま)
20	39	上尾市	五十嵐道場 (新座)	荻野道場 (川越)
21	40	上尾市	五十嵐道場 (新座)	荻野道場 (川越)
22	41	上尾市	五十嵐道場 (新座)	舟川柔道塾 (さいたま)
23	42	上尾市	東日本大震災の為中止 後日「第31回全国少年柔道大会埼玉県予選」を去年の成績上位16チームで行う 優勝:五十嵐道場(新座)、準優勝:川口市柔道連盟クラブ(川口)	
24	43	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	五十嵐道場 (新座)
25	44	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	舟川柔道塾 (さいたま)
26	45	上尾市	舟川柔道塾 (さいたま)	五十嵐道場 (新座)
27	46	上尾市	五十嵐道場 (新座)	舟川柔道塾 (さいたま)
28	47	上尾市	五十嵐道場 (新座)	川口市柔道クラブYAWARA (川口)
29	48	上尾市	五十嵐道場 (新座)	川口市柔道連盟クラブ (川口)
30	49	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	育徳館柔道クラブ (八潮)
元	50	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	五十嵐道場 (新座)
2	51	新型コロナウイルスの影響にて中止		
3	52	7/10 熊谷市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	五十嵐道場 (新座)
4	53	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	大宮立志塾 (さいたま)
5	54	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	大宮立志塾 (さいたま)
6	55	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	五十嵐道場 (新座)
7	56	川越市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	山崎道場 (越谷)
8	57	上尾市	喜多道場 (川越)	川口市柔道連盟クラブ (川口)

埼玉県柔道道場連盟

会長 町田 尚司

事務局

〒363-0017 埼玉県桶川市西 1-1-23

事務局長 村田 浩太郎

副事務局長 竹内 淳祥

TEL. 048-774-8453

FAX. 048-775-5707

振込先

埼玉りそな銀行 上尾支店(377)

普通 3878339

埼玉県柔道道場連盟

(公社)埼玉県柔道整復師会は

第57回埼玉県少年柔道選手権大会

兼 全国少年柔道大会県予選を応援します

会 長 大 河 原 晃
副 会 長 渡 辺 一 民
副 会 長 荻 野 義 之

専務理事	山本 光彦	外部理事	加藤 興平
常務理事	磯田 和男	監 事	松井 雄二
常務理事	原田 禎久	外部監事	吉井 清信
常務理事	増 田 泉		
常務理事	楠美 明人		

一 支 部 長 一

浦 和 関 保 雄	熊 谷 高 橋 直 己
川 口 森 永 悠 介	北 崎 島 寄 孝 三
大 宮 池 田 晃 一	東 部 中 山 誠 一
川 越 新 井 道 夫	埼 葛 関 口 和 博
西 部 島 村 和 男	朝 霞 菊 原 英 之
東 松 山 吉 田 武	中 央 島 寄 信 夫
秩 父 小 高 良 一	草 加 八 潮 増 田 憲 治
本 庄 中 村 千 明	

あなたを笑顔にしたい
柔道整復師は伝統と経験の技で健康をサポートします



公益社団法人 埼玉県柔道整復師会